



1 消防団の活動内容は？

消防団の活動範囲は多岐にわたっています。火災の鎮圧はもとより地震、風水害など大規模災害時の救助・救出・避難誘導・警戒・防除等に関する業務や平常時における訓練、住民への啓発・広報活動・防火指導・救助指導などがあります。

2 消防職員と消防団員の違いは？

消防職員は、市町村の職員と同じ常勤の地方公務員で、消防署に交替で勤務する職員をいいます。一方、消防団員は普段は生業を持ちながらも「自らの地域は自らで守る」という精神に基づき、災害発生時や訓練

時には自宅もしくは職場等から出勤して活動します。身分は非常勤特別職の地方公務員となり、地方公務員法の適用を受けないので市町村が条例で身分を定めています。

3 消防団員の報酬・手当等は？

市の条例に基づき消防団員には、その労苦に報いるための報酬と出勤した場合の費用弁償としての出勤手当が支給されています。また、災害現場で危険な活動に従事することから、活動中に死亡、もしくは負傷または疾病にかかった場合には公務災害補償が受けられます。

消防団を退職した際には、功労金的な性格の退職報償金が在職年数、退団時の階級に応じて支払われます。

[年報酬] (円)

階級	年報酬	階級	年報酬
団長	57,600	部長	18,600
副団長	44,100	副部長	17,700
分団長	28,800	班長	16,500
副分団長	23,700	団員	15,600

[1回あたり出勤手当] (円)

火災等出勤・警戒・訓練・その他	2,000
-----------------	-------

[退職報償金] (円)

階級	勤務年数					
	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
団長	239,000	344,000	459,000	594,000	779,000	979,000
副団長	229,000	329,000	429,000	534,000	709,000	909,000
分団長	219,000	318,000	413,000	513,000	659,000	849,000
副分団長	214,000	303,000	388,000	478,000	624,000	809,000
部長および班長	204,000	283,000	358,000	438,000	564,000	734,000
団員	200,000	264,000	334,000	409,000	519,000	689,000

消防団で活動しませんか

五所川原市消防団では、消防団員を募集しています。女性も活躍しています。自分たちの住む地域に皆さんの力を役立てませんか。

問い合わせ先…防災管理課 内線2142

人口のうごき

令和2年9月末 住民基本台帳 ()内は、前月比

総人口…53,346人(-48人) 男…24,501人(-16人) 女…28,845人(-32人) 世帯数…25,668世帯(-4)